

令和4年度（2022年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和5年（2023年）6月12日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青年センター 函館市千代台町27番5号																																														
設置条例	函館市青年センター条例																																														
指定管理者名	函館市青年サークル協議会グループ	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間																																												
指定管理者の 特別な要件			選定区分 公募 非公募																																												
設置目的	青少年の教養の向上、健康の増進ならびに情操の純化をはかるため																																														
設置年月	昭和44年5月	建設費	92,500千円																																												
構造規模等	鉄筋コンクリート・鉄骨造2階建 1階面積：1,202.67㎡、2階面積：583.53㎡、延床面積：1,786.20㎡ 共用部分：体育館/第1クラブ室/第2クラブ室/会議室/和室/音楽視聴覚室/調理実習室/ /相談室/便所（1,2階）/ロビー（1階）/談話室（2階） 非共用部分：事務室、活動室（準備室）																																														
開館時間	開館時間：午前9時～午後10時																																														
休館日等	休館日：水曜日、年末年始（12/31～1/3）																																														
料金体系	ア 利用料金制 ☐有 ☒無 イ 基本使用料 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育館</td><td>各2,500円</td><td>(1,750円)</td><td>5,000円 (2,000円)</td></tr> <tr> <td>第1クラブ室</td><td>各700円</td><td>(120円)</td><td>1,000円 (140円)</td></tr> <tr> <td>第2クラブ室</td><td>各400円</td><td>(70円)</td><td>500円 (80円)</td></tr> <tr> <td>会議室</td><td>各800円</td><td>(150円)</td><td>1,300円 (170円)</td></tr> <tr> <td>和室</td><td>各600円</td><td>(110円)</td><td>900円 (120円)</td></tr> <tr> <td>音楽視聴覚室</td><td>各300円</td><td>(60円)</td><td>500円 (60円)</td></tr> <tr> <td>調理実習室</td><td>各1,500円</td><td>(110円)</td><td>2,000円 (120円)</td></tr> </tbody> </table> ※暖房を使用したときは（ ）内の額を加算 備付物件使用料 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>拡声装置</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> <tr> <td>ピアノ</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr> </tbody> </table>			区 分	午前	午後	夜間	体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)	第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)	第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)	会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)	和室	各600円	(110円)	900円 (120円)	音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)	調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)	区 分	午前	午後	夜間	拡声装置	各1,000円			ピアノ	各1,000円		
区 分	午前	午後	夜間																																												
体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)																																												
第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)																																												
第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)																																												
会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)																																												
和室	各600円	(110円)	900円 (120円)																																												
音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)																																												
調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)																																												
区 分	午前	午後	夜間																																												
拡声装置	各1,000円																																														
ピアノ	各1,000円																																														

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

(ア) 教養講座の実施に関すること

事業名	内容等
教養講座	開催：13講座186回（健康，料理，物づくりなど）

(イ) 指導者の養成及び団体活動の育成ならびに職業・交友・健康その他の生活相談に関すること

事業名	内容等
「ゆうすかわらばん」の発行	広報誌2回発行（春夏号，秋冬号）
活動サークル紹介パンフレットの配布	サークルの紹介とサークル員の募集
相談業務	団体活動に関する相談業務，個人からの相談業務（相談業務対応ファイルの活用，チラシ・パンフレット分類設置）

(ウ) 余暇活動に必要な施設，設備の提供及び指導に関すること

事業名	内容等
利用者ニーズの反映	利用者親睦会（アンケート形式で実施），意見箱，施設利用報告書により利用者ニーズを収集
心得カードの配布	青年団体へ，利用者に際して心がけてほしいことを記載した「心得カード」を配布
青年ライブラリー	書籍の貸し出し
若者の居場所づくり事業	勉強スペース応援DAY（開催52日，来場者711人） プログラミングワークショップ（計4回実施のべ19名参加）

(エ) 主催事業に関すること

事業名	内容等
青年戦隊クリーンレンジャー（4/24）	地域貢献と団体交流を目的に青年団体による近隣住民のボランティア清掃を行った。
七夕イベント（7/7）〔中止〕	七夕の風習であるお菓子配りを行い，近隣住民（主に園児・児童）との交流を図ることを目的に実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
青年サークルコラボ企画（8/20，3/25）	函館市内のマーチング，吹奏楽団体，個人の有志によるBigBandの公演を開催した。
青年サークル交流会（6/19）	eスポーツ大会（ボンバーマン）とし，ゲームで対戦することを通して青年サークルの交流を行った。
青年センターフェスティバル（10/30）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，ステージ発表やサークル紹介を動画撮影し，後日編集の上YouTubeにて配信した。
クリスマス企画	大きなクリスマスツリーを設置し，利用者に短冊に願いごとを書いてもらい，ツリーに飾りクリスマス気分を味わってもらう企画を実施した。
スキルアップセミナー マインドフルネスの心理学～心を整える～ （3/5）	心理学を専門とする大学教授に，心理学からアプローチする勉強法，接客法，クレーム対応，やる気を引き出す方法など学生や社会人へ実生活に役立つセミナーを開催した。

イ 利用の許可および制限に関すること

ウ 維持管理に関すること

- ・特別清掃（毎月）
- ・自動扉保守点検（年3回）
- ・消防用設備保守点検（年2回）
- ・防火対象物定期点検（年1回） ※令和3年11月26日防火優良認定更新
- ・ピアノ点検（年1回）
- ・修繕等（随時）
- ・ガス暖房機の運転業務（随時）
- ・ウォータークーラー点検（随時）

エ その他教育委員会が定める業務

(2) 使用料収入（使用料の収納に関すること）

※4(4) 参照

(3) 自主事業

- ・コピーサービス
- ・音響機材貸出

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・ロビーの提供（箱館五稜郭祭受付，年金事務所臨時窓口，YOSAKOIフォトコンテスト展示）
- ・青年団体演劇公演のための照明機材の貸し出し
- ・函館マラソン大会への会場提供
- ・函館市の事業の広報協力（WEB掲載，チラシ設置）
- ・はこだて国際科学祭への会場提供
- ・はこだて若者サポートステーションへの協力（職場研修生受入，講演会講師として参加）
- ・函館市子ども未来部事業への会場提供
- ・青年団体演劇公演のチケット取扱い

など

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・意見箱5件、窓口等で1件の意見あり
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用者しんぼく会を中止し、アンケート形式で実施
- ・施設利用報告書、勉強スペース応援DAYにおけるアンケートにより利用者ニーズを収集

4 施設の利用状況

(1) 令和4年度（2022年度）の月別利用者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
主催事業	152	225	228	287	368	219	363	226	227	230	234	461	3,220
優先利用	920	1,003	931	807	685	778	778	939	854	986	814	1,021	10,516
一般利用	2,213	2,597	2,418	2,602	1,951	2,332	2,822	2,748	2,496	1,976	2,507	2,375	29,037
合計	3,285	3,825	3,577	3,696	3,004	3,329	3,963	3,913	3,577	3,192	3,555	3,857	42,773

※ 優先利用は青年団体の貸館利用、一般利用は一般団体の貸館利用

(2) 令和4年度（2022年度）施設別稼働率

(単位：%)

区分	体育館	第1ｸﾗﾌﾞ 室	第2ｸﾗﾌﾞ 室	会議室	和室	音楽視聴覚室	調理実習室
稼働率	84.8	73.9	56.3	74.9	26.8	81.5	13.5

(3) 令和4年度（2022年度）備付物件使用件数

拡声装置	ピアノ
23	138

(4) 年度別利用者数

	←	前期指定期間	→	←当期指定期間→	
	(単位：人)				
区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
主催事業	5,389	5,104	2,225	2,957	3,220
優先利用	12,766	12,331	8,157	8,634	10,516
一般利用	42,594	40,800	26,991	28,560	29,037
合計	60,749	58,235	37,373	40,151	42,773
使用料収入	2,779,450	2,317,780	2,007,170	2,127,660	2,384,960

※ H30年度の利用者数について、一昨年度データに誤記があったため修正

5 指定管理者の収支状況

← 前期指定期間 →

← 当期指定期間 →

(単位：円)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	委託料	42,162,190	42,549,000	42,549,000	41,821,600
	講座収入	1,730,220	865,600	1,087,800	1,239,700
	イベント等開催事業収入	59,700	41,700	45,690	27,000
	自主事業収入	74,991	30,243	21,683	43,544
	預金利息	90	118	124	135
	その他	0	0	0	0
	前年度繰越金	19,826	23,317	74,024	0
	計	44,047,017	43,509,978	43,778,321	43,131,979
支 出	人件費	23,121,985	22,703,556	23,472,996	23,066,948
	燃料費	2,017,764	2,001,912	2,429,374	2,686,818
	水道光熱費	1,940,988	1,796,190	1,842,719	1,826,459
	清掃	4,338,111	4,377,912	4,377,912	4,377,912
	委託料	1,707,417	1,684,110	1,601,560	1,568,289
	消耗品費	1,014,921	1,062,379	876,270	525,040
	印刷製本費	10,969	54,450	2,200	44,649
	修繕費	1,472,009	2,173,932	1,702,868	710,311
	保険料	13,050	13,360	59,480	60,000
	備品購入費	1,464,897	1,416,420	613,647	200,000
	通信運搬費	264,092	266,444	242,322	242,138
	手数料	46,172	155,832	42,284	142,404
	使用料及び賃借料	419,738	351,474	387,722	279,693
	事業費	2,256,783	1,346,920	1,612,752	1,688,737
	その他諸経費	1,771,075	1,716,900	1,990,524	3,275,595
	消費税	2,163,729	2,314,163	2,378,671	1,577,615
	計	44,023,700	43,435,954	43,633,301	42,272,608
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		684	1,085	1,007	922

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実施調査の実施 有

各種報告書の提出

- 管理業務月次報告書
- 管理業務四半期収支報告書
- 事業報告書（管理業務、収支）

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	協定書を遵守し、管理業務処理要領に定められた業務を適切に行った。 教養講座は、講師都合により実施できなかった日もあった一方、計画書にはなかった講座を追加で実施した。 主催事業についても、BigBandによる吹奏楽の公演において多くの来場者を動員し、効果を上げた。	青年団体登録者が減少傾向にある。コロナ禍に加え函館市の若者の数自体が減少していることが大きな要因であり、施設としての課題である。人口減少に抗うのは厳しいという現実はあるが、函館市青年センターという若者のための施設があることを1人でも多くの市民に知ってもらえるよう情報を的確に広く発信していくことが今後の対応として求められる。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	「業務チェックリスト」や「業務取り扱いマニュアル」を活用するとともに社内研修により職員の接遇や資質向上に努めている。 利用者ニーズの把握のため、ご意見箱の設置や利用者アンケートを実施したほか、利用者への情報発信としてホームページの活動日誌やSNS、広報誌により施設の旬な情報を積極的に発信した。 また個人情報漏洩対策として、セキュリティソリューション機器を導入し、個人情報を適切に管理するように努めた。	コロナ禍によるイベントの見合わせなどにより、団体間交流や市民に対面で発信できるイベントが思うようにできなかったことが課題である。 今後は、貸室利用人数の緩和や令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザ相当の第5類に移行することから、実施したくてもできなかったイベントを積極的に開催し、賑わいを取り戻すことが今後の対応として求められる。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況はともに概ね適正である。	特になし

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・従業員が簿記、危険物取扱者、介護・ITスキル等の資格や技術を有し、業務に最大限活用しており、施設の管理運営が円滑に行われるような実施体制を整えている。 ・予約状況を掲示板やホームページで周知するとともに、リーフレットに各部屋の設備等の情報を詳細に記載するなど利用者への案内が適切に行われている。 ・修繕はリスク分担に基づき適切に行われ、可能なものは直営で対応するなど修繕費の抑制に努めている。 ・施設周辺の除雪を行い事故防止の安全管理に努めるとともに、花壇の手入れを定期的に行い美化活動に取り組んでおり、施設の維持管理が適切に行われている。 ・教養講座は計画されていたもののほか追加で実施されたものもあり、講座の内容も多様なジャンルのものを企画・実施するなど意欲的に取り組んでいる。 ・青年センター発のBigBandの活動を支援しており、当該団体を出演させた主催事業イベントでは多くの観客を動員し好評を博した。	新型コロナウイルス感染症の影響は依然として残るものの、令和2年度および令和3年度に比べ、利用者数、施設使用料ともに増加している。 教養講座や主催事業についても新型コロナウイルス感染対策を講じたうえでの実施ではあったが、七イベントを除き計画された事業は確実に実施され、追加で実施されたものもあるなど意欲的に取り組まれていた。 今後も引き続き、一般市民をはじめ青少年にとって親しみが持てる公共施設として利用されるよう、施設の管理運営に努めていただきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	・利用者アンケートの結果から職員の対応について利用者の満足度が高いことが読み取れる。 ・利用者から意見要望を伝えてもらいやすいよう、利用者ニーズの収集方法に工夫が見られ、意見への対応についても適切に行われている。 ・ホームページのスタッフブログを頻繁に更新し、講座情報を随時掲載しているほか、フェイスブックやツイッター、ユーチューブ、広報誌等も活用し積極的な情報発信が行われている。 ・青年団体とともに地域のボランティア清掃に参加し、若い世代への環境問題の意識付けを行い、環境配慮への取り組みが行われている。 ・介護スキルを有する職員を配置し福祉対策への取り組みが図られている。 ・施設周辺の除雪に積極的に取り組み、地域への貢献が図られている。	利用者アンケートの結果から、職員の対応について利用者の満足度が高く、十分な利用者サービスが図られていることが読み取れる一方、施設の老朽化、とりわけ冷暖房に関する意見・要望が数件あり、指定管理者には扇風機の設置等可能な範囲で対応いただいているが、根本的な解決には大規模な改修等が必要である。 今後においても、各種広報媒体により情報発信を行い利用者の増加に繋げていただくとともに、利用者ニーズの把握と利用者サービスの向上に努め、可能な限り福祉への取り組み・地域貢献の継続に努めていただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況はともに、概ね適正である。	今後においても、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
 B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
 C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
 D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
 B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
 C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。